

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 北海道幕別町

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	3億8967万円
うち令和7年度 交付決定額	5779万円（15%）
うち令和8年度 交付決定額	3億3188万円（85%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆食料品等物価高騰対策支援事業 事業費：2億6,025万9千円 ※食料品特別加算を活用

食料品の物価高騰による負担を軽減するため、全町民を対象に、1人当たり1万円相当の行政ポイントをチャージしたまぐ Pay カードを交付する。

◆物価高騰対応まぐ Pay ポイント還元事業（春のキャンペーン） 事業費：4,140万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰による住民の生活支援と地域内の消費喚起を図るため、幕別町商工会が実施する電子地域通貨（まぐ Pay）利用額の50%をポイント還元する費用と事務経費等を補助する。

◆物価高騰対応水道料金負担軽減対策支援事業（令和8年4月分～令和9年2月分） 事業費：5,037万4千円

物価高騰等により経済的負担が増大している、事業者を含めた町との水道契約者等を対象に、水道料金のうち基本料金を11か月間徴収しないこととし、負担軽減を図る。なお、本事業の対象に公共施設は含めていない。

◆物価高騰対応ゼロカーボン推進事業 事業費：3,974万円

電気代・燃料費の高騰が続いていることから、省エネ型電化製品や燃料効率の高い暖房・給湯機器への買い換え及び太陽光発電設備、省エネルギー住宅設備等に対する支援を行い、家庭におけるエネルギー費用の負担軽減を図り、生活者支援を行う。加えて、本町における2050年ゼロカーボン化に向けた施策の一つとして事業を実施する。

事業者支援

◆医療・介護・福祉施設物価高騰対策支援事業 事業費：1,260万円

物価高騰により逼迫する医療・介護・福祉施設を運営する町内事業者に対し、食材購入費及び光熱費を補助することで、事業継続を支援するために実施する。

- ・ 食材購入費 入所施設：定員×18,000円、通所施設：定員×6,000円、有床病院：定員×18,000円
- ・ 光熱費 入所施設：定員×5,000円、有床病院：定員×5,000円

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定